

高木まり

Vol.10
2005.01

さいたま変革プロジェクトNEWS

民主党さいたま・市政レポート北区版

発行所:民主党さいたま市議会議員団 北区事務所:〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-279-6-202
TEL 048-654-2559 FAX 048-652-6445 メールtakagi@marit.jp

高木まり
さいたま市議会議員

1967年生まれ
東京大学法学部卒
東京銀行勤務
枝野幸男秘書を経て
2003年さいたま市議会議員初当選



高木まり
公式サイト

<http://www.marit.jp>

全庁ベースで契約の見直しへ 高木の決算委員会での質問をきっかけに

さいたま市は、備品購入や庁舎の清掃・警備、機器の保守点検など民間業者と結ぶ委託契約に際して、指名競争入札の業者選定を全庁的な委員会に諮る方式など、これまでの契約内容を改めて精査した検討に入りました。

これに先立ち、高木は昨秋の決算委員会にて、各区役所の電話交換業務委託契約に際して、区ごとのバラつきについて指摘。区役所ごとの業務規模に差があるとはいえ、突出した区があるのはおかしい、全庁的なチェックはかからないのかと質問をしていました。

その後の調査で、落札率の問題や、区役所関連予算が区長権限のみだと比較されないことの問題が明らかになり、市の契約のあり方全体の見直しへとつながりました。

少しでも契約のあり方を見直すことで、市民の税金がより有効に使われることを期待したいと思います。

他にもこんな質問が形になっています

議院内閣制の国会と違い市議会では、本来議員は市政をチェックして指摘することしかできませんが、そのチェックをきっかけに行政が変わることはあります。以下は、高木の質問がきっかけでさいたま市が変わったことの一例（地域事例を除く）です。

赤字の競争事業
見直し作業に着手 **詳しくは裏面へ**

リフト付き福祉車両の貸出要件の拡大
(手帳3級でも車椅子の方が使えるように)

市職員の電話対応の改善
(電話で担当を名乗ることによる責任明確化の徹底を)
..... 等等。

迎春

2005年のスタート、おめでとうございます。議員活動も3年目に入ります。これまでの経験を生かして、更に密度の高い活動を行っていきたくと思っています。本年もよろしくお願いたします。

尚、公職選挙法により、有権者の皆さんに年賀状をお出しすることが禁止されております。このレポートを持ちましてご挨拶に代えさせていただきますことをご許ください。



平成16年度の区役所電話交換業務の委託契約状況

区	予算額(円)	契約額(円)	入札者加業者数	落札率(%)
北区	8,735,000	8,618,400	6	98.7
西区	7,903,000	7,902,300	6	99.9
大宮区	12,892,730	12,810,000	6	99.3
見沼区	10,174,000	9,240,000	6	90.8
中央区	19,425,000	19,425,000	6	100
桜区	8,798,000	8,505,000	6	96.7
南区	10,055,000	9,723,000	6	96.7
緑区	8,618,000	8,336,160	6	96.7

(浦和区は本庁会に含まれるため除外)

埼玉新聞
(2004年12月8日朝刊)
より転載